

【表紙】

【表紙 裏】

【1頁】

映画月報 第三集

監修 内閣情報部

製作 社団法人同盟通信社

【2頁】

梗概

- 一・非常時経済の下に誕生した優秀代用商品の数々。
  - 二・戦時下に於て「恐るべきスパイ」に就て国民大衆の自覚を喚起せるもの。
- 以上の各巻の状況、模様を撮影し、解説録音したるものなり。

【3頁、上部】(1・1)

第一巻

T1・(同盟) 社団法人同盟通信作品

T2・映画月報

T3・監修 内閣情報部

製作責任 田中喜次

T4・第三集

T5・映画月報第三集

新興商品時代

構成 吉田茂

撮影 川口和男

【3頁、下部】

D1・(音楽、鈴の音、サイレンの音)

ニュースを申し上げます。戦時体制が強化されます。  
六月二十三日の臨時閣議で決定した

【4頁、上部】

(画中文字)

臨時閣議

国民新聞

物資動員計画成立

都新聞特刊

国内向綿製品

製造販売禁止

皮革の民需制限断行

商工省三税則公布

告諭

【4頁、下部】

物資動員計画に基き商工省物資調整局では既に国内向綿製品の製造と加工販売の禁止を断行し、次いで皮革製品使用制限を実施して、物資の非常管理に乗り出しました。本月一杯には残りのゴム、羊毛、パルプ、木材、非鉄金属等三十品目の禁止乃至は全面的制限を行ふことになりました。

池田商相、村瀬調整局次長の目指す処は、全産業を打って一丸となし物を中心とする戦時経済体制を編成以て国際收支の均衡を維持して軍需資材の円滑なる輸入を確保せんとするにあります。

軍需資材の極めて貧弱な我国は、戦争に必要な種々の軍需資材の殆んど大部分を海外から輸入しなければ

【5頁、上部】(1・2)

(画中文字)

□□□□□□国策に従ひ

御買上用品はなるべく

御持帰りを願ひます

日本百貨店組合

(伊) 其品より皮革製品に限り御買上

一種一点に止められ□き旨通達

有之候付何卒御了承被下度候

【5頁、下部】

ばならない現状です。この重要軍需資材を支障なく輸入して支那事変を勝利に導くためには、まづ吾々の日常生活用品の輸入を出来る大差控へてそれ丈日本の負担を軽くしなければなりません。

この為に、まづ必要なことは所謂消費の節約です。御買上品は御持ち帰り下さい。綿製品、皮革製品の買溜お断り。デパートのポスターが消費節約の必要を物語ります。

次に必要なことは廃品の回収、一度使った廃物をもう一度国策線上に活躍させるのです。併し、こんな消極的な対策だけでなく、もっと積極的な手段が必要です。

この重大使命を負って所謂代用品工業の目覚しい

#### 【6頁、上部】

活躍が始まったのです。

#### 【6頁、下部】

紙を造るパルプから糸を作り、布を織る。科学の驚くべき発達をもたらしたこの新製品所謂ステープルファイバーは今や古い綿製品、羊毛製品に代って非常時日本の生活線に力強く第一歩を踏み出しました。

紙或は布を綺麗に伸してこれに特殊な塗料を塗って行くとレザー即ち擬革が出来ます。

鯨や鯨の皮などと一緒に重要軍需品の一つ皮革製品の代用品として今や大きな役割を果しつつあります。

ゴムも重要な軍需品であり乍ら殆んど大部分を海外に仰いで居ります。この輸入ゴムに代るべく人造ゴム再成ゴムの新工業がここに誕生しました。

#### 【7頁、上部】(1—3)

(画中文字)

危険

#### 【7頁、下部】

使ひ古した古ゴムも再生過程の内に一步一步生き返って行きます。

合成樹脂の粉末を高熱の下に圧縮したペークライト製品これは金属代用としてあらゆる分野に進出して居ります。

科学日本が世界に誇る新興製品それは鉄の完全な代用品として今や歯車、パイプその他あらゆる方面に活躍せんとしてゐる高力陶器であります。

かくて幾多の代用品は新興製品として国民生活再建に突進しつつあります。

代用品のシャツはすぐ破れるし、フォークも直ぐ折れる。これでは使ほうと思つても使へない。そう仰言る人があるかも知れませんが、それでは一人の消費者としてある家庭の主婦に聞いて見ませう。

(主婦の言葉)

#### 【8頁、上部】

T 6・高橋亀吉氏

(画中文字)

事変終了も

報知新聞

戦時体制継続

長期建設へ

中外商業

政府邁進せん

【8頁、下部】

「でも代用品を使って、それ丈日本が戦争に強くなるんでしたら私達喜んでこれを使ひますわ。それにしたら今にもつと安くて良い物が出来て来る様になると思ひますわ」

又代用品を一時の流行が間に合せと考へてゐる人があるかも知れません。そうでせうか。著名な経済学者高橋亀吉氏に伺つて見ませう。(高橋氏の講演)

「現在世界は一種の戦国時代、自給自足時代です。此の世界の大勢は事変が済んでも變りなく今後すくなくも十数年は続くものと見ねばなりません。

かうした時代に備へるには天然資源の少ない国々は人造資源の開発即ち代用品の利用に全力を挙げる外ありませんが、今後技術は段々進歩しますから、本当の代用品謳歌時代は寧ろこれからでせう。」

本当の代用品時代は寧ろこれから、そしてほんとうの戦時経済体制も愈々これからです。

【9頁、右端】

第二卷

【9頁、上段】(2-1) (上欄外に「申請前三字挿入」と印あり)

T 1・映画月報第III集

スパイは君だ

構成 田村清

撮影 上田勇

T 2・仏蘭西共和国の名に於

て敵に通謀の罪を犯したる

被告マタ・ハリは……

T 3・軍法第二〇五・六及び

七条に照らして……

T 4・銃殺に処す

【9頁、下段】

D 1. (音楽)

(原文)

In the name of the French Republic, This court, therefore, finds the accused, Mata Hari, guilty of espionage, and of communicating military information to the enemy. Therefore, this said court , but of articles 205-6 and 7 of the military code this woman to be . . . . shat to death by rifle fire !

これは皆さん御承知のスパイ物語、 歐洲大

【10頁、上段】

15. The End

【10頁、下段】

戦当時の有名な女間諜マタ・ハリ事件を脚色した多愛もないロマンスです。

然し乍ら世界は今や武力戦争以前に眼に見えぬ敵を相手の激烈なスパイ戦が行はれてゐます。第二のマタ・ハリが第三のマタ・ハリが皆さんの直ぐ隣りに座つてゐるかも知れません。いやそれ所か、皆さん自信がスパイかも知れません。まあ、そんな御怒にならないで私の云ふことをよく御聞き下さい。

例へば私がマタ・ハリの様なスパイであるとして、今假りにぶらりと東京の街に出て見ませう。

【11頁、上段】(2-2)

【11頁、下段】

平凡な街頭風景です。皆さんは極く平凡な会話を交し乍ら生活を楽しみ、或は生活と戦つてゐらっしゃいます。

然し、ちつとこの眼で視、此の耳を澄せば実は容易くスパイ行為が出来るのです。

例へば(会話)

「実はこれは秘密だがね。」

「うん何だい。」

「愈々今度ア仙台が出るらしいぜ。」

「へえ、そうかい。」

「これは絶体に秘密だがね。」

「秘密の話と云へば、さつき聞いただが、今度は仙台が出るんだって。」

「そうですか。」

【12頁、上段】

(画中文字)

西銀座市場

T 6. 「どちらへ?」

「大同へ参ります」

【12頁、下段】

お宅の新一さんもいよいよ戦地へいらっしゃるんですってね。

ええ何でもこの月の中頃に一度北京まで行くんだそうです。

まあ北京へ大変ですね。

この分では近くあっちの方面でも戦争がはじまるらしいござんすよ。

D 2. (音楽、歌声)

さて、次は涙ぐましい出征風景です。この感激の場面からスパイは何を聞き出したでせうか?

どちらへいらっしゃいますの。

ハ、自分達は大同へ参ります。

この会話と今まで眺めた各々の場面から次のやうな内容を知ることが出来ます。即ち、本月の中頃、仙台の大部隊が、北京を経て、

【13頁、上部】(2-3)

T 7. 本月の中頃

仙台の大部隊が

北京を経て大同に

向って出発する

(画中文字)

大日本器材製作所

【13頁、下部】

大同に向って出発するといふやうな大切な軍の機密が探り出されるのです。

D 3. (音楽、タイプの音、ピアノの音、無電の音)

どうです。何だつまらないとお思ひになる皆様のあれだけのおしゃべりからスパイにこんな重要なことを教へてしまったのです。

まだまだ皆さんには油断があります。一寸眼を移して見ませう。

おしゃべりだけではなく、書類も又大切な材料の一つです。

ああ、お嬢さんがタイプを打ち損ねました。うっかりお捨てになったその書類はさあ大変、スパイの手に入りました。そこでよく御覧下さい。この紙片から、

【14頁、上部】

【14頁、下部】

この大日本器材製作所といふところで小銃弾箱が五十幾らか製造されたといふことがわかりました。続いてスパイはその鉄砲玉の箱がどこの軍隊に収められたかを探らねばなりません。

電車や汽車の中で重要書類を御覧になってゐる重役と人がよくあります。殊に極秘などと言ふのを平気で出してゐるのを見かけます。素早いスパイの眼は、さっきの鉄砲玉の箱が、仙台の師団へ納められたしいふことを嗅ぎつけます。

若しこれが戦時であれば、最も秘密にすべきその軍隊の装備の一部が漏れたことになるのです。

そんな事をスパイに教え乍ら、落ち付いてゐらっしゃるところ、何といふ大胆さでせう。

【15頁、上段】(2-4)

T8. その次には  
情報の連絡

【15頁、下段】

さて、その次に、スパイにとって大事な事は、集めた情報の連絡です。

何□不思議でない只のピアノを弾いてゐる様に見へるこの手、ところがどうでせう。中には短波無電のセットが装置してあつて、ピアノを叩く度に、無電のキイが働くような仕掛になつてゐたのです。

或は、誰からも怪しまれない、小さなトランク。この中にも強力な超短波のセットが入つてゐました。

一見何でもないチョッキです。然し近寄つて良く見ますと、このチョッキの第二ボタンは、精巧な小型レンズになつてゐて、胸を開けば中ならば、ベルト式の巧妙を極めたカメラが出て参ります。

ポケットの中でリリースを押せば、自動的にシヤツ

【16頁、上段】

(画中文字)

TISR TKADING CO LTO

AAA BBB CCC DDD TTT A  
ACCRDNG TO YDVR IN  
BBB JJJ NNN UUU RRR  
RRR TTT VVV DDD YY

T 9. その結果

【16頁、下段】

ターが切れるやうになってゐます。

こうして入手した写真や、通信文が、魔法ビンの中に仕込まれてゐたことさへありました。

通信と云へば一寸見ると只の封筒ですが、この封筒の片隅にあるマークの黒い線を強力な特殊装置の顕微鏡で何十倍に拡大して見ますと、実は暗号文で一杯でした。

之等は何れも事変下の我国にあつた実例です。かくの如く、専門的なスパイは、凡ゆる手段を講じて通信連絡を計るのです。

D 4. (音楽、飛行機の爆音、砲撃の音、爆破の音)

その結果世界戦争の例をとれば、絶体秘密であるべき筈の軍需工場の所在地が敵に知れて、木葉微塵

【17頁、上部】(2-5)

T 10. 憲兵司令官

田中静台中将

【17頁、下部】

に爆破されました。

或は又、全然発表などしない筈の連合国軍艦の行動が一々独乙潜水艦に知れ、何隻となくその餌食となつて海底の藻屑と消へました。

これらは、いづれも外国の例ですが、事変下の我が国に於ても、同じような不幸な例が起らないと誰が断言出来るでせうか。

恐るべきはスパイです。否、吾々の僅かばかりの不注意です。

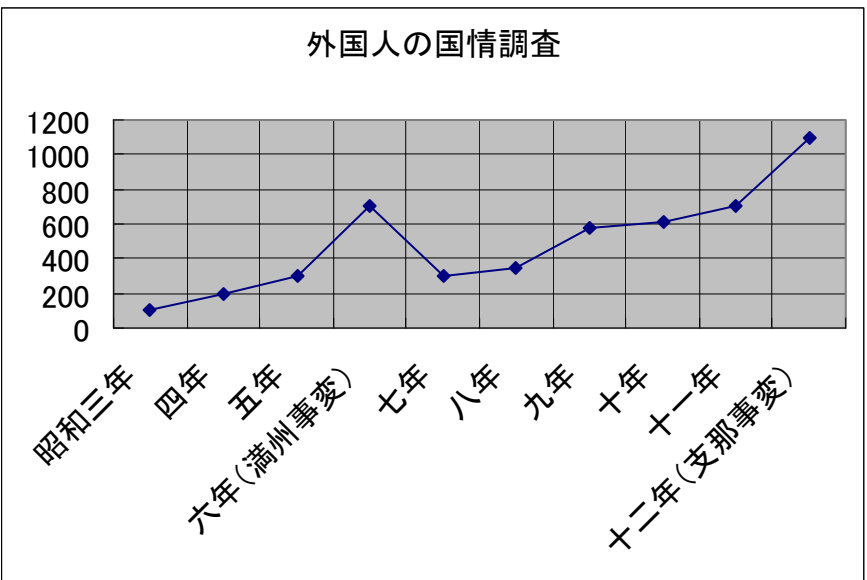
この戦慄すべきスパイについて、吾が憲兵司令官閣下のお話を伺つて見ませう。

(講演)

以上御覧になりましたやうに、吾々の生活の中から、何気なく拾ひ出した事項について見てもこれを

【18頁、上部】





【18頁、下部】

「スパイ」しやうとする者が、専門的に観察するならば戦時、平時を問はず、恐るべき軍事上の機密、或は国情が探し出されるので易ります。

試みに統計に就て過去十カ年間の「スパイ」の活動を見ますのに、其の合法的方面、即ち公然たる照会により、或は直接工場其の他を視察することにより、我が国情を謀知致しましたるもの。実に四九〇〇件の多きに上つて居るのであります。

歐洲大戦時の状況に鑑みまするも「スパイ」の活動が、如何に重大なる役割を演じましたるかは、既に周知のところでありまして、現下我国に於ける、各国諜報機関の暗躍の跡を見まするのに、実は組織

【19頁、上部】(2-6)

T 12 合計四九三五件

T 13 マーク

映画月報

終

【19頁、下部】

且つ、巧妙を極むるものがあります。

今や支那事变下、長期戦の態勢にある我が国と致しましては、国民挙って此の恐るべき「スパイ」の脅威に対して、十分なる認識と自覚とを以って、之が防止に万遺憾なきを期して戴き度いのであります。

(終)

【データ採録者：福田隆宏】

【データ校正：笠原亮介】